

令和4年 第10回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和4年10月31日（月曜日）午後2時開会／午後2時40分閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教育長 島谷千春

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 堀川事務局長、宮永事務局長、平塚次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、上出生涯学習課長、出淵中央図書館長、左古教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、鳶崎文化振興課長、梶谷教育庶務課企画官、中蔵教育庶務課リーダー

令和4年第10回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○島谷教育長 始めに、教育委員の皆様方とは何度も研修会等々で顔を合わせているので、改めましてということではありますが、10月1日教育長に着任いたしました島谷と申します。改めましてどうぞよろしくお願いいたします。加賀市の教育を変えたいという思いもありまして、今回このようなかたちで着任させていただく機会をいただきました。今の義務教育の制度ができて、150年の節目に今あるわけですけれども、これだけ社会が変わっていく中、学びの転換が本当に求められている時期だと私も感じています。先週、不登校の調査結果が文部科学省より発表されました。類を見ない増加率が今回出ていたり、中学校に関していえば5%の子が不登校で、不登校傾向、行きたくないなど内心想っているような子も含めれば1割超の子達がいるということは、今の学校教育システムというのがかなり限界にきているだろうということも併せて、これから学びの転換というものを加賀市から進めていきたいなど私自身も考えておりますし、教育委員の皆様方のご知見等々をいただきまして、いろいろ進めていければと思っておりますので、改めましてよろしくお願いいたします。

それでは本日は審議案件1件、報告案件5件になります。まず審議事項、議案第33号、加賀市文化財の一部指定解除について鳶崎課長お願いいたします。

● 議案第33号 加賀市文化財の一部指定解除について

鳶崎課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 文化財の一部を指定解除することについて、文化財保護審議会にお諮りしたいというところの案件になりますが、この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 古墳群の一部を解除するというところで、文化財指定から解除されるということは、非常に大きな意味があると私は思っております。現状は平坦地になっているというお話でしたが、なぜこの文化財指定を解除されるのがよくわからなかったです。もし解除されるとなったら、これは分校町内会の持ち物になるみたいですが、これを分校町内会はどのようなかたちで今後利用されるのか。今は平坦地なのかもしれませんが、分校古墳群を例えば今後外

部のどなたかが観察されるときに、そのような観察の施設にするとか、そのような利用があるのかということも含めて、今後の利用方法などをお尋ねしたいです。

○島谷教育長 島崎課長、お願いします。

○島崎課長 地元の方からは、8号線沿いにある廃墟も含めて、外部の企業からこの土地を利用して企業立地したいという打診があったというふうに聞いております。

○篠原委員 企業立地したいということは、ここを工場か何かにするというふうに捉えてよろしいですか。

○島崎課長 詳しい内容は聞いておりませんが、会社が進出してくるというようなことを聞いております。

○島谷教育長 ここにはもう史跡がないという状況ですか。

○島崎課長 史跡の方は当初から計画的に掘削されておりました、史跡等はもう存在しておりません。

○篠原委員 私自身はこの観山で昔発掘した経験がありまして、そこで土器を発見した思い出もありますが、あえてこの場所も含めて文化財指定にしているわけですよ。その当初の文化財保護審議会の委員さん、あるいは当初の文化財課が市史跡指定にしたいとおっしゃっていたわけなので、今は史跡はないというお話でしたが、ではなぜその部分をまとめて史跡指定したのか疑問に感じます。もし史跡がないと断定できるのならば、この場所を発掘したのかどうかもお聞きしたいと思います。

○島崎課長 指定されたのは平成23年の4月でして、当時はおそらく史跡の外周の測量をせずに、筆単位で指定をしたと思われます。平坦地でも筆に含まれていましたので、当時は筆ごとすべてを指定したということで、現状確認をした結果、一部こういったところが出てきたということになります。

○篠原委員 前回も別のところで史跡指定を解除したというのがありましたので、やはり一旦史跡指定したことに対して重く捉えないと、いらなくなったから簡単に解除するということが今後起きないようにと前回もお話したと思うんですけども、そういうことも踏まえて、ぜひ審議会の先生方に慎重に検討していただいて、その上でその先生方が妥当だということであれば私自身は指定解除は構わないと思いますけれども、十分に慎重に審議をしていただきたいと思います。

○島谷教育長 他、ございませんか。

○山下委員 篠原委員と同様なことなんですが、十分な調査をした経過がないということで、それで今度諮るんでしょうけど、調査をされていないということであっても、この地名がゴジヤ谷であったり、前山であったり、地名が割と何かに由来するものであるとか、そういったものをきちんと審議会で諮っていただきたいと思いますし、近くに史跡があるところなので、そこに何ができるのかというのをきちんと確認をされた上での許可であってほしいと思います。これは意見でございます。

○島谷教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第33号、加賀市文化財の一部指定解除について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○島谷教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして報告事項にうつりたいと思います。報告第 41 号、任期満了に伴う教育委員会委員の任命について小茂出課長お願いいたします。

- 報告第 4 1 号 任期満了に伴う教育委員会委員の任命について
小茂出課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 疎委員におかれましては、また今日の定例会の最後に一言いただければと思いますが、この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 42 号、「プログラミング工作コンクール」の表彰について平塚次長お願いいたします。

- 報告第 4 2 号 「プログラミング工作コンクール」の表彰について
平塚次長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 43 号、中学校部活動の地域移行に向けた準備・計画について平塚次長お願いいたします。

- 報告第 4 3 号 中学校部活動の地域移行に向けた準備・計画について
平塚次長 資料に基づき説明

○島谷教育長 中学校の部活動の地域移行の件は、全国どこの自治体もすごく頭を悩ませている本当に難しい問題になりますけれども、元々は学校の働き方改革という文脈から出た話で、今、本市にいたってみても、やはり少子化の影響でなかなかチームが組めない学校が出てきたりということで、子どものスポーツ、文化の機会という意味でも本当に積極的に進めていかないといけない話だなと思っておりますけれども、この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 確かに学校の部活でチームが組めない人数的な問題、私も吹奏楽部でしたけど、吹奏楽においてはバランスのとれた編成が組めないという中で、この地域移行については学校単位であるのか、それとも地域として中学校校区で部活を推進していくのか。いくつもの中学校だと移動の問題などもあるんでしょうけど、現在の方向性がもし出ていましたらお願いいたします。

○島谷教育長 平塚次長、お願いします。

○平塚次長 14 ページの 3 の (1) 地域移行の方向性に関わるご質問かと思えます。その方向性については、いろいろなかたちが考えられると思っております。現在のサッカーとか硬式野球のようなクラブチーム型のかたち、それから各学校に休日に競技団体の指導者が出向いて、学校で地域の方と連携して部活動を行なう地域連携型のかたち、それからジュニア組織、学童野球などの組織が、そのままエスカレーター式に中学校でも指導していくというようなかたち、

それから総合型地域スポーツクラブとかコミュニティスポーツクラブ、地域全体としてひとつの大きな母体を作って、その中のひとつひとつの競技という考え方。加賀市においてはどの方向性でいくのかは今後の議論になるかと思います。特に来年度に推進委員会をきちんと立ち上げてからの議論になるかなと思っているんですけども、1回目2回目の今年度の検討会議の中においては、スポーツ協会の方は総合型地域スポーツクラブというか、コミュニティクラブというか、それぞれ自治体によっていろいろなやり方がありますけれども、加賀市は加賀市なりの規模に合った、地域の特性にあったコミュニティクラブというのを作るのがいいのではないかという提案も出されております。今後そのあたりの細かいところ、具体について協議をしていくということになっております。

○山下委員 現状の部活動の大会もしくはコンクールがあるかと思います。その参加基準が現在、各学校単位だと思んですが、その辺現状はその通りでしょうか。

○平塚次長 中学校体育連盟、中学校文化連盟の方で今議論されているんですけども、来年度からはクラブ単位でも全中、文化系のクラブの全国大会などにも出場できると。ただし現在学校で行なわれている部活動に準拠したルールに乗っ取って、きちんとクラブ運営ができるところということは条件としては付いているんですけども、クラブチーム単位でそういった予選、それから全国大会に出場できるということになっております。

○島谷教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 東海北陸地区の教委連の大会が富山であったんですが、そのときにこの部活動の状況について各県の状況をお聞きしました。他県もそれぞれの取り組みをなさっていますが、方向性としてはこの加賀市の方向性で基本的にいいと思います。あとは先ほど山下委員がおっしゃっていたみたいに、一番最初にどんなかたちでやるのかということ、競技団体あるいは地域クラブの方々と一緒に十分に協議をしないと、現在の中学校の部活動にただ外部指導者を入れてやったというだけではちょっとあまり長続きしないのではないかと感じております。今後は完全に実施していきたいという流れですので、検討会議で出された8項目の課題をひとつずつきちんと吟味しながら、方向性がブレないようなかたちできちんと押さえてやっていっていただきたいです。やはり指導方針がありますので、その指導方針も教育的な価値として我々は今までずっと中学校の部活動を行なってきた、そのために部活動に入りなさいという指導もなさってきたとお聞きしておりますけれども、そのようなことも踏まえながら、そのところの兼ね合いですね。どうしてもクラブチームになると勝利至上主義みたいなことが優先されるのかなという懸念もあります。やはりスポーツを通じて子ども達の健全な育成をはかるというのが基本的な大きな目標だと思いますので、その目標にブレがないようにぜひこれからの検討会議、あるいは推進会議等々の会議の中で十分に検討していただきたいというお願いであります。

○島谷教育長 他、ございませんか。

○棟委員 学校のクラブ活動などで移動とかはあまりないんですか。

○島谷教育長 平塚次長、お願いします。

○平塚次長 その辺りについてもどのかたちをとるかにもよるんですが、地域連携型でそれぞれの中学校に外部の指導者が外向いて指導ということになれば、そんなに移動に関わる問題は出てこないんですけども、いくつかの中学校が例えば加賀体育館とか中央公園のスポーツセ

ンターとかに集合して、そこで一緒に指導するという事になれば、東和中学校は校区ですけども、他の中学校は校区外なので、そこまでの送迎についてどのようにするのかというルール等は決めていかないといけないということにはなります。

- 疎委員** その場合、そこに行くとしたら子の車代みたいなものは発生するんですか。
- 平塚次長** そのあたりのことについても、例えば市の方でスクールバスのようなかたちでバスを運行するのか、しないのかとか、硬式野球チームやサッカークラブと同じようにまったくそこは保護者の責任において送迎してもらうのかどうか、そのあたりのところも全体を含めての論議になってくるかなと思います。
- 島谷教育長** 他、ございませんか。
- 佐野委員** 令和6年4月から休日の部活動の移行ということですけども、平日は学校の先生が見るというかたちになっているということですね。
- 島谷教育長** 平塚次長、お願いします。
- 平塚次長** スポーツ庁、文化庁の提言においては、まず令和5年度からの3年間で土日の部活動については移行していきますと。平日の部活動については休日と一体的に進められそうならば、一体的に平日も進めてもいいと。目標としては令和5年度からの3年間でまずは土日の部活動を移行していくということですが、その辺りのところもこの1回目、2回目の検討会議の中で、我々の競技団体については休日だけではなくて、平日も一体的に最初から移行する方がやりやすいという意見を述べられる競技団体もありましたし、休日でも受け入れるのは厳しいという競技団体もありましたし、競技団体によっても、また指導者確保の面からもそこができるのかどうかという部分があります。それから中学生が今部活をやっている時間帯はとても無理だけれど、夜の時間帯なら平日でもできるかななど、現在例えばバドミントンとか体操とか、平日のお仕事終わりで指導されている競技団体もありますし、そういったかたちも含めてこれからの協議になるかと思えます。
- 佐野委員** ちょっと心配というか、平日と休日で指導者が変わった場合に子どもが戸惑うことがあると思うんです。それぞれのコーチのいうことが違ってどうすればいいんだとか、その場合に困るのは子どもなので、そういったコーチと先生方とのコミュニケーションとか情報交換というのはしっかりとしてほしいと思います。
- 平塚次長** そのあたりも懸念される材料として、そこについても平日と休日で指導者が変わる場合はどういうふうに引継ぎをするのかとか、平日はどのような練習メニューで休日はどのような練習メニューとか、それぞれの部活の顧問と休日に指導される方とのコミュニケーションとか、そのあたりのところも十分に議論を進めて、制度設計を行なっていきたいと考えております。
- 島谷教育長** 他、ございませんか。
- 山下委員** 以前、橋立校下の方が小学校を卒業して、自分の希望する部活がないので、錦城中学校に親御さんが送っていたという事例がありました。現状で例えばそういう事例であったり、または部活のみ他校に行っている事例があれば教えていただきたいです。
- 島谷教育長** 平塚次長、お願いします。
- 平塚次長** 山下委員がご指摘の通り、以前より僕はどうしてもバスケットがしたいが、学校にはバスケットボールクラブがないので、あそこの中学校にということでは学校変更の申請が出

されてそれを許可している事例があります。現在もそういったことで地域の学校に通わず他校に通っている生徒がおります。

○山下委員 部活のみ移動する生徒はいますか。

○平塚次長 部活動のみ移動というケースはございません。社会体育というかたちでサッカーとか硬式野球については、いろんな中学校から集まってくるけれども、クラブだけ他の学校のクラブに参加するというそういう事例はございません。

○島谷教育長 非常に関心事が高いテーマでありますし、これまで本当に先生方の献身性に支えられてやってきた部活動ですけれども、やっぱり持続可能な仕組みというものを今ここで見直さなければいけないというところで、課題が非常に多いですが、ひとつずつ解決して行って、いいやり方というところを探っていきたいなと思います。

この件についてはよろしいですか。 続きまして報告第 44 号、数理女子ワークショップの開催について上出課長お願いいたします。

● 報告第 44 号 数理女子ワークショップの開催について

上出課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 45 号、令和 4 年度加賀市グッドマナーキャンペーン実施報告について上出課長お願いいたします。

● 報告第 45 号 令和 4 年度加賀市グッドマナーキャンペーン実施報告について

上出課長 資料に基づき説明

○島谷教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

では予定しております報告案件は以上になります。その他ということで委員の皆様から何かございますか。

○小茂出課長 その他案件が 1 件あるんですけども、このあと非公開の場で報告をしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○島谷教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは次回教育委員会定例会の日程について小茂出課長お願いいたします。

次回教育委員会定例会の日程について

小茂出課長 説明

○島谷教育長 それでは 11 月 28 日 月曜日、13 時 30 分からということで予定に入れておいてください。

それでは、次回は棟委員が任期後ということになりまして、実質上、今回の教育委員会定例会が棟委員がご参加される最後の定例会となりますので、最後に一言お願いできればと思います。

○**疎委員** どうも長い間ありがとうございました。大変お世話になりました。加賀市で生まれて加賀市にお嫁に行ったものですから、知っているつもりでいたんですけども、やっぱり人工とか面積とかいろいろなことを考えて教育を考えると、いろんな見方ができるんだなと思いましたし、小学校の中に入って、学校の先生側の方から見ることで大変勉強になりました。ありがとうございました。

○**島谷教育長** 疎委員におかれましては6年間ということで、本当に長期にわたりましてありがとうございました。

それでは以上で公開案件はすべて終了となりますので、第10回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。